

I 調査概要

1 調査目的

市内のボランティア・市民活動団体の組織運営が活動年数によってどのように異なるのか、その実態を調査し、当センター事業企画の参考資料及び市内ボランティア・市民活動団体の基礎資料とする。なお、集計結果は、活動年数を(1)3年未満、(2)3年以上7年未満、(3)7年以上15年未満を3区分し、その格差を検証する。

2 調査内容

- (1) 団体の概要・活動状況
- (2) ミッション・事業計画・スタッフ
- (3) 財源・資金調達
- (4) 市民参加
- (5) 情報発信・収集
- (6) 連携・協働
- (7) 事業の見直し・振返り

3 調査対象

- (1) 母集団 当センター利用登録・把握団体で宛名が明確な団体のうち、平成21年4月時点で団体設立年数15年未満の団体。なお、回答は団体の事業内容及び運営を把握している者(事務局長レベルを希望)。
- (2) 調査団体数 300 団体
- (3) 抽出法 無作為抽出法

4 調査実施期間

平成21年8月19日(水)～平成21年9月14日(月)

5 調査方法

郵送法によるアンケート調査、結果はファックス・メール回収

6 調査主体

財団法人かわさき市民活動センター

7 回収状況

調査対象数	回収数	有効回収数	有効回収率
300	108	101	33.7%
なお、有効回収数のうち、活動年数別の回収数は次のとおり。			
	3年未満	17	5.7%
	3年以上7年未満	34	11.3%
	7年以上15年未満	50	16.7%